

とよおかのふくし



おもな内容

特集 思わぬ褒章 活動の励みに ～梅の実会の取り組み～	2・3
災害義援金の報告と募集	6
募集・お知らせ	7
いち押し商品(干支の置物)	8

10月14日、城崎町では秋祭りが行われました。

このあと、ふれあい今津サロンでは祭りに参加した子どもから高齢者まで約60人が集まり、三世代交流会が開催されました。

発行 豊岡市社会福祉協議会

◆この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています◆

特 集

受章おめでとうございます!!



緑綬褒章の受章を受けた梅の実会代表の清水さん

思わぬ褒章 活動の励みに

〜梅の実会の取り組み〜

梅の実会は、「出石精和園」で40年近くボランティア活動を続けているグループです。長年の障がい者（児）支援を中心とした活動の功績が認められ、秋の褒章「緑綬褒章」を受章されました。今回の受章を受けて、グループの代表である清水加津美さんに喜びの声と、活動に対する想いを聞きました。

受章されたお気持ちは？



本当に、びっくりしています。今回受章できたのも、先輩方や家族の協力があったから。そして、出石精和園のみなさんが、私たちの活動を楽しみに待っていてくれたからこそ、長年続けられ、受章できたのだと思います。本当に、嬉しく思っています。

※緑綬褒章とは

ボランティア活動など社会奉仕活動に貢献した人に国から贈られる褒章。受章者は、宮中において天皇陛下から親授されます。

活動のきっかけは？



出石精和園が開設されたのをきっかけに、「何か役に立てれば」と町内の住民有志13人で活動を始めました。活動当初は、障がい者（児）と接することが初めてのメンバーが大半で、戸惑いも多くある中、園が実施する行事等の手伝いから始まりました。

現在の活動内容は？



出石精和園の児童寮、第2成人寮、作業所等を訪ね、創作活動や園の行事の手伝い、作業の補助等を行っています。

そして、月に一度、喫茶を開催し、メンバーが入れたコーヒーをみんなで飲みながら交流を深めています。交流の中から身近な気づきながら、ひとつ、またひとつと増えています。

発足時は13人だったメンバーも、現在は3人ですが、みんなの笑顔の源に、がんばって活動しています。

活動の中の思い出は？



寮に住んでいる子どもたちは、親元から離れて寮生活を送っており、時々、親元へ帰省することがあります。

私たちが活動する日に、両親の元へ帰省していた子どもたちが、寮に帰って来ました。両親との楽しかった時間が過ぎてしまい、子どもたちは少し寂しそうにしています。声をかけ、横にいるだけで安心した様子を浮かべた顔は今でも忘れられません。

このボランティア活動を通して、私たち自身も成長させてもらいました。

今後の活動は？



特別なことをしているわけではないですが、私たち自身が活動を通じて楽しませてもらっています。

今回の受章が、グループの第2の出発点だと思い、活動を通して、今後もこれまでと変わらないボランティア活動を続けていきたいです。

そして、地域住民のみなさんと出石精和園との架け橋となれるよう、変わらない姿勢とみんなの笑顔を大切に、活動をしていきたいと思っています。いつまでも。



精和園で交流するメンバーたち

梅の実会では、一緒に活動してくれるメンバーを募集しています！！

まずは、気軽にボランティア見学からしてみませんか？

内 容： 出石精和園での創作活動や作業補助など
梅の実会と一緒に楽しんでみませんか？

活動日： 第1火曜日、第2木曜日、第3木曜日の
13:30～15:30

問い合わせ先：豊岡市社協 出石地区センター
TEL:52-3024 FAX:52-5716



“ホッ” とな便利

介護予防

豊岡

市街地3地区で合同勉強会開催！

11月8日、生田東会館において、生田東区・生田西区・御陵区が合同で依頼した市政出前講座「認知症サポーター養成講座」が行われ、35名が参加しました。

これは以前、生田東区で区の状況を確認するために行った「支え合いマップづくり」で、認知症に関する理解を深めたいという意見が出たため開催されたものです。講座では認知症の症状や対応のポイント等を学び、参加者からは「早期発見するためにはどうしたらいいか」「どこに相談にいけばいいか」等と沢山の質問が出ました。

開催を呼びかけた野村民生委員は「地域の人々が、認知症のことを正しく理解して、見守りや声かけができるようにしたい」と話していました。



真剣な表情で話を聞く参加者たち

城崎

ボランティア

点字盤に思いを込めて

『六ツ星の会』は平成8年に結成したボランティアグループです。主な活動は、毎月2回、城崎健康福祉センターで、さまざまな情報を点字に打ち直す点訳や、小学校の点字体験教室への協力などです。

市広報やゴミ収集カレンダーなど行政からの情報や、新聞のコラム、本など幅広い情報を点訳しています。日常生活に欠かせないものから、娯楽につながるものまであるため、視覚障がいのある方から大変喜ばれています。

代表の高島一枝さんは、「障がい者の幸せを願いながらこれからも元気にボランティア活動を続けていきたい」と話しています。



作業は真剣そのもの

介護予防

竹野

笑うことが一番の予防なり

須野谷区老人会長から「認知症にならないように、生活でできることを学びたい」と地域包括支援センターへ相談があり、社協出前講座が開かれました。

認知症への理解と竹野地域の現況や予防方法について話を聴きました。さらに、脳を活性化するための体操やゲームを通して、会話や笑うことが予防に繋がることも学びました。実際にみんなで体験し、会場内は笑顔で溢れました。

参加者からは「いろんなタイプの認知症があり驚きました」「地域で認知症の人があったら、優しく見守り助け合えるような活動ができればいいなあ」と感想を話していました。



笑顔でゲーム いち・にい・さん…

“ホッ” とな便利

日高

住民交流



ネットにめがけて「えいっ！」

地域でつくる交流の場

10月13日、県営住宅の国府テラスにて秋祭りが行われました。子どもたちが主役となり、手作りの神輿を担いだり、ゲームをして楽しみ、にぎやかな笑い声があちこちで聞こえていました。

当初は子どもたちが楽しむ場を作りたいという思いから始まりましたが、今では、普段は顔を合わせることがない住民が親睦を深める一つの行事となっています。

その他にも、各階ごとにマンション周りの掃除を行う際、一人暮らしの方が参加していない時は、訪問して声をかけるなどの安否確認も行っています。

区長の西田正紀さんは「同じ場所に住む者同士助け合っていくために、交流の場を大切にしていきたい」と話していました。

在宅介護

10月23日の介護者のつどいで、消防署の職員を講師に119番通報の仕方や、救急車が来るまでの対応についての講習を受けました。

命を助けるためには心肺蘇生法を続けること。また、食べ物などを詰めた時、高齢者は咳をする力が弱くなるため、背中をたたき、おなかを後ろから抱えるように押さえるなど、とっさの対応を学びました。

参加者からは「うちのおばあちゃんは、食べる時よくむせていて、のどに詰めそうになることがあるので、その時の対応の心構えができた」などの感想が聞かれました。

家族の介護をされている方、一緒に介護の方法を学んだり、日頃の悩みなど、介護者同士で話をしてみませんか？

つどいでつどい時のために



人形で心肺蘇生法の演習中

出石

イベントの裏側にも活躍の場

合橋生活改善グループは40年以上続くグループで調理や裁縫、清掃など様々なボランティア活動を行っています。

10月下旬から取り組んだのは、11月24日の「但東市民のつどい」で来場者にプレゼントされたランチオンマットづくり。合橋地区公民館職員と一緒に生地を切る作業から行いました。

メンバーは「少しでも役に立てるなら引き受けたけど、ええ歳のもんばかりでなかなか大変」と笑いながら話していました。言葉とは裏腹にみなさん大変さを感じさせない慣れた手つきで作業を進めていました。

但東

ボランティア



役割分担で作業のスピードアップ

善意銀行だより



みなさまのあたたかい善意をありがとうございました。
地域福祉活動推進のため役立たせていただきます。

平成 25 年
10 月 1 日～31 日
(敬称略、受付順)

住 所	氏 名	金額(円)・物品	摘 要
豊岡地区センター受付分			
下陰	勝地 利光	2,000	善意の預託
森尾	吉岡 章近	100,000	供養
下鶴井	田中 茂富	200,000	供養
中央町	茶道裏千家淡交会 豊岡地区	20,000	チャリティー お茶会
大手町	岩澤 禮子	100,000	供養
若松町	大井 博	100,000	供養
九日市上町	三原 靖彦	200,000	供養
城崎地区センター受付分			
	城崎老人クラブ 女性会	5,000	福祉まつり収益金
湯島	元薬師町内会	5,000	福祉まつり収益金
	豊岡地区更生保護女 性会城崎支部・500 人委員会 OB 会	5,000	福祉まつり収益金
	城崎民生委員児 童委員協議会	金一封	福祉まつり収益金
湯島	岡田 草男	100,000	供養
湯島	吉田 香	金一封	供養
湯島	小山 琴美	150,000	供養
結	和田 豊	金一封	供養
竹野地区センター受付分			
羽入	笠波 幸壽	餅米 50kg	
森本	岩崎 清	車いす 1 台	
河内	河内ふれあい土曜 朝市 達富鶴己	金一封	善意の預託

住 所	氏 名	金額(円)・物品	摘 要
日高地区センター受付分			
府市場	中島 敏幸	金一封	善意の預託
石井	成田 忠司	金一封	供養
藤井	久保田 明広	金一封	供養
夏栗	岡本 達雄	金一封	供養
鶴岡	佐々木 義彦	50,000	供養
松岡	飯田 真文	金一封	供養
	豊岡市婦人共励会 日高ブロック	金一封	福祉まつり収益金
	日高民友会	金一封	福祉まつり収益金
	ガールスカウト兵 庫県連盟第 82 団	金一封	福祉まつり収益金
祢布	上田 卓	金一封	供養
知見	赤江 正人	金一封	供養
頃垣	宮垣 博幸	金一封	供養
日吉	金子 たみよ	金一封	供養
出石地区センター受付分			
	寺坂幼・小学校 PTA	5,000	PTAフリーマー ケット収益金
松枝	佐々木 源氏	金一封	供養
	(公)豊岡市シル バー人材センター	9,200	福祉まつり収益金
	出石ライオンズクラブ	50,000	福祉まつり収益金
	宮内農事組合ひぼこ	金一封	福祉まつり収益金
	たじま JA 女性会 出石女性会	5,000	福祉まつり収益金
但東地区センター受付分			
中山	福田 和幸	金一封	供養
出合	小笠原 健次郎	金一封	善意の預託
畑山	今井 達也	金一封	供養
佐田	横谷 義明	金一封	供養
中藤	和田 忠男	餅米 30kg	
	ボランティアグ ループ そよ風	2,777	福祉まつり収益金
	但東民生委員・ 児童委員協議会	11,380	福祉まつり収益金
	エコーたんとう	2,300	福祉まつり収益金
小谷	衣川 佐雅代	金一封	供養
	匿名	金一封	供養
出合	関森 八重子	金一封	供養

義援金 報告

(平成25年8月9日～10月31日受付分)

義援金にご協力いただいた方のお名前(敬称略 順不同)

東日本大震災義援金	
新田小学校 児童会	35,380円
匿名	金一封
花まんだら(2件)	3,900円
白山(3件)	17,100円
西池 哲俊(3件)	60,000円
平成25年9月京都府台風18号災害義援金	
豊岡総合高校インターアクトクラブ	17,999円
伊豆大島等台風26号災害東京都義援金	
匿名	金一封
平成25年夏島根県西部大雨災害義援金	
匿名	5,000円

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

豊岡市共同募金委員会では、右記の義援金について
受付を行っております。ご協力よろしくお願ひします。

現在募集中の義援金

【平成25年9月京都府台風18号災害義援金】

【平成25年滋賀県台風18号災害義援金】

受付期間:平成25年11月29日まで

【鹿児島県奄美南部台風第24号災害義援金】

受付期間:平成25年12月17日まで

【千葉県茂原市台風26号災害義援金】

受付期間:平成25年12月31日まで

【伊豆大島等台風26号災害東京都義援金】

受付期間:平成26年1月31日まで

【東日本大震災義援金】

受付期間:平成26年3月31日まで

お知らせ

ボランティア・市民活動センター

⇒宅地跡の土の中からがれきを掘り出し、分別作業の様子



ボランティアグループ「支縁の和」のメンバー19名が、交流支援と、がれき撤去活動を目的に10月26日から3泊4日で宮城県南三陸町へ行ってきました。参加者からは「震災発生から2年半以上経過し、東日本大震災に対しての風化が進んでいると感じた。だからこそ私たちにできることは、今ある被災地とのつながりを絶やさないことです」と話していました。

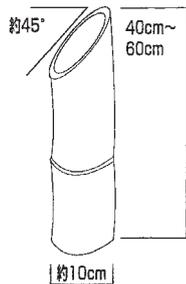
今、私たちにできること...
〜東日本大震災被災地支援〜

「つどい1.17」で使用する竹筒を作ってみませんか？

今年も1月17日に「阪神淡路大震災1.17のつどい」を開催します。

亡くなられた方々の追悼と鎮魂、そして震災から生まれた「さずな・支え合う心」を語り継いでいくための竹筒作成にご協力ください。

平成26年1月6日(月)までに各地区センターへお持ちください。全地域分を取りまとめて、神戸・市民交流会へお渡しいたします。



長さ 40cm~60cm
直径 約10cm (以上)
上部は約45度にカット

大盛況の福祉まつり

みなさま ありがとうございます

10月に行われた福祉まつりは多くの方にご来場いただき、大盛況のうちに終わりました。



城崎、出石、但東では福祉バザーを行いました

物品を提供していただいたみなさま、ご協力いただきありがとうございました。地域福祉のために大切に活用させていただきます。

ふくしバザー売上げ	
城崎	64,411円
出石	99,291円
但東	64,645円
	(資母宝まつり) 8,510円

豊岡市婚活応援プロジェクト「はーとピー」

仮面舞踏会

日 時： 12月20日(金) 19:00~21:00
 男性18:30現地集合
 女性18:00じばさんTAJIMA集合
 (送迎バスで移動)

場 所： HOTEL KOSHO(日高町土居156-4)

参加資格： 20~40歳 独身男女(はーとピー登録者)

定 員： 男女各20名

参加料金： 男性4,500円、女性3,000円

問い合わせ： 豊岡市社協 事業課(藤田)
 TEL 43-1333

まずは、ホームページから「はーとピー」に登録を!

はーとピー 検索



~みんなでささえあうあったかい地域づくり~

歳末たすけあい運動

12月1日から全国一斉にスタートします

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に支援を必要とする方々が安心して暮らせるよう、福祉活動を展開するものです。

今年度豊岡市内でお寄せいただいた募金は、全額豊岡市の福祉活動に活用させていただきます。

ご協力をよろしく願います。



いち押し商品!

干支の置物



来年もいろんなことが午
くいきますように。
午の置物を飾って新年を
お迎えください!

【価 格】

(小)800円

(大)1,200円

【カラー】

全5色(赤・ピンク・オレンジ・緑・紫)

【問い合わせ】

とよおか作業所 なかよし園

TEL:47-1949 FAX:47-1959

12月の各種相談日



いずれの相談も無料です

法律相談

(先着8名、電話予約のみ 予約受付 11/27 (水)、8:30 ~)

日	時間	場 所	問い合わせ先
3日(火)	13:00 ~ 16:00	豊岡健康福祉センター	23-2573

※次回、1月の法律相談日は7日(火)、予約受付は12月25日8:30~

結婚相談

4日(水)	13:30 ~ 16:00	出石健康福祉センター	52-3024
18日(水)			
5日(木)	13:30 ~ 16:00	但東健康福祉センター	54-0181
6日(金)	13:00 ~ 16:00	豊岡健康福祉センター	23-2573
20日(金)			
10日(火)	13:30 ~ 16:00	日高健康福祉センター	42-0100
25日(水)			
12日(木)	13:30 ~ 16:00	城崎健康福祉センター	32-4503
13日(金)	13:30 ~ 16:00	竹野老人福祉センター	47-1423

心配ごと相談

5日(木)	13:30 ~ 16:00	城崎健康福祉センター	32-4503
19日(木)		出石健康福祉センター	52-3024
		但東健康福祉センター	54-0181
10日(火)	13:30 ~ 16:00	日高健康福祉センター	42-0100
25日(水)			
18日(水)	13:30 ~ 16:00	竹野老人福祉センター	47-1423
毎週月~金 (法律相談日は除く)	13:00 ~ 16:00	豊岡健康福祉センター	24-7311

投稿先

豊岡市社会福祉協議会

下記まで

投稿募集中!
嬉しかったこと、楽しかったこと、感
動したことなどを教えてください!

祖母が、リハビリがうまくい
くように気持ちを入れながら、
笑顔で折り鶴を折っている姿を
見るのがうれしい。(K・H)

ぴち♡メモリー



社会福祉法人 豊岡市社会福祉協議会

中央センター(総務課 事業課) 〒669-5305 兵庫県豊岡市日高町祢布 891-2

電話: 0796-43-1333

FAX: 0796-42-6300

E-mail: info@toyooka-wel.jp

ブログ:

とよおかのふくし

検索

豊岡地区センター

城南町 23-6
電話 (23) 2573
FAX (24) 4511
toyooka@toyooka-wel.jp

城崎地区センター

城崎町湯島 625-9
電話 (32) 4503
FAX (32) 2940
kinosaki@toyooka-wel.jp

竹野地区センター

竹野町須谷 1478
電話 (47) 1423
FAX (47) 1878
takeno@toyooka-wel.jp

日高地区センター

日高町祢布 891-2
電話 (42) 0100
FAX (42) 4731
hidaka@toyooka-wel.jp

出石地区センター

出石町福住 1302
電話 (52) 3024
FAX (52) 5716
izushi@toyooka-wel.jp

但東地区センター

但東町出合 433-1
電話 (54) 0181
FAX (54) 0182
tanto@toyooka-wel.jp

ボランティア・市民活動センターの窓口は各地区センターにあります